

SHIP

SHIMANO

BB-X
BB-X EV

取扱説明書

シマノ BB-X取扱説明書 目次

このたびはシマノ・BB-Xシリーズをお買上げいただき、まことにありがとうございます。

磯の上物釣りの面白さは、スピード感あふれる魚の動きと、豪快な締め込みを巧みにかわすスリルに満ちた“やりとり”にあります。

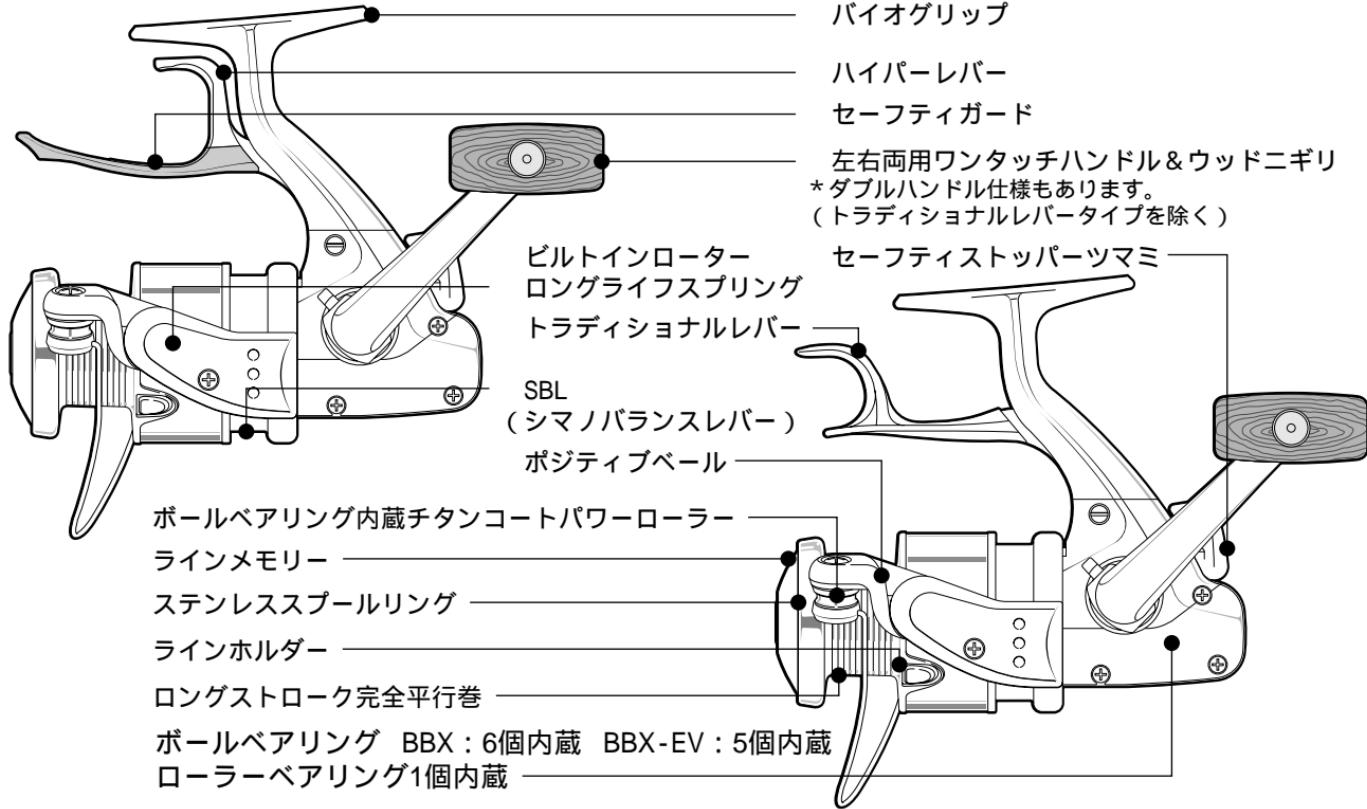
繊細な仕掛けで思わず大物を仕止めた時の、あの感激と満足感をより多くの方々に味わっていただくために新たに開発したのが、このシマノ・BB-Xシリーズです。

BB-Xシリーズは、SBLに加えて新たにSHIP（スムース&ハイパワーシステム）を採用、これにより今までにないスムースな回転、操作感、強力で敏感なリーリングパワーを生み出しました。

さらにロングストローク＆完全平行巻など、今までのシマノスピニングリールで高い評価をいたいた数多くの先進メカニズムを集約洗練化して受け継ぎ、このリールの基本コンセプトである釣魚との“やりとり”的のため、レバーブレーキシステムの究極であるハイパーレバー（Hレバー）、あるいはトラディショナルレバー（Tレバー）を装着、最高級スピニングリールとしての高品質と高機能を極限まで充実させています。BB-Xの機能をフルに引き出し、未永くご愛用いただくためにも、使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、リール同様大切に保存してくださるようお願い申し上げます。

各部の名称	3
仕様	4
BB-Xリールの特長	5
SHIP SMOOTH&HIGH POWER SYSTEM（数々の機能・装備）	7
ダブルハンドルタイプのご注意	12
BB-Xリールのお取扱い上の注意	13
製品のお問い合わせ・アフターサービスのご案内	14
安全上の注意	15
シマノ釣具全国サービスネット	16

各部の名称



このイラストはシングルハンドル仕様になっています。（右はトラディショナルレバータイプです。）

仕様

品番		製品コード	ギヤ比	最大 ブレーキ力 (kg)	自重 (g)	糸巻量 (号-m)	ペアリング (ボール+ローラ)	スプール寸法 (径mm / ストロークmm)	最大巻上速度 (cm / ハンドル1回転)	パワーアップタイプ 替スプール 糸巻量(号-m)
BB-X	2500	SC612500	5.1	4	265	2-170	6+1	42 / 14.5	67	
	2500DH	SC612600	5.1	4	285	2.5-150	6+1	42 / 14.5	67	
	2500T	SC612700	5.1	4	270	3-120	6+1	42 / 14.5	67	
	3000	SC613000	5.1	4	305	2-220	6+1	45 / 17	72	3-200
	3000DH	SC613100	5.1	4	325	3-150	6+1	45 / 17	72	4-150
	3000T	SC613200	5.1	4	305	4-100	6+1	45 / 17	72	5-110
	5000	SC615000	5.3	6	380	4-200	6+1	48 / 19	80	5-200
	5000DH	SC615100	5.3	6	395	5-150	6+1	48 / 19	80	6-150
	5000T	SC615200	5.3	6	380	6-120	6+1	48 / 19	80	7-120
BB-X EV	2500	SC622500	5.1	4	275	2-170	5+1	42 / 14.5	67	
	2500DH	SC622600	5.1	4	295	2.5-150	5+1	42 / 14.5	67	
	2500T	SC622700	5.1	4	275	3-120	5+1	42 / 14.5	67	
	3000	SC623000	5.1	4	325	2-220	5+1	45 / 17	72	
	3000DH	SC623100	5.1	4	345	3-150	5+1	45 / 17	72	
	3000T	SC623200	5.1	4	325	4-100	5+1	45 / 17	72	
	5000	SC625000	5.3	6	390	4-200	5+1	48 / 19	80	
	5000DH	SC625100	5.3	6	405	5-150	5+1	48 / 19	80	
	5000T	SC625200	5.3	6	390	6-120	5+1	48 / 19	80	

印は深溝なしの替えスプールで、本体装着スプールと同様の糸巻量になります。

DHはダブルハンドル仕様です。Tはトラディショナルレバータイプです。

BBXシリーズのスプールは番手(大きさ)が同じであれば、新旧、あるいはグレードを問わず互換性があります。

ただし、糸巻き形状が多少変わることがあります。

BB-Xリールの特長

ハイパー レバー (HYPER LEVER)

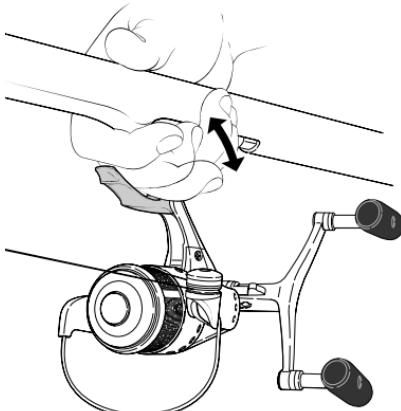
＆ トライディショナル レバー (TRADITIONAL LEVER)

新開発のハイパープレーキシステムです。従来のレバーのように人差し指を伸ばすことなく、普通のリールと同様にリールを握れます。そのため一日釣りをしていても、握った感覚でコントロールでき、指がつっぱることなく疲れません。一度魚が掛かり、やりとりとなれば中指や人差し指で自在な操作が可能です。

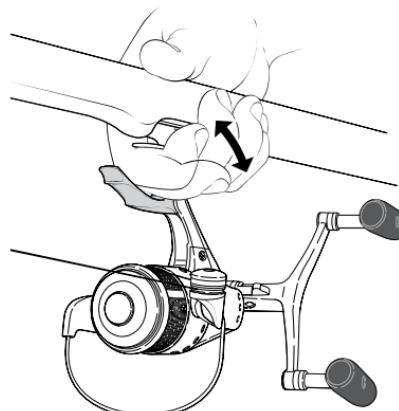
従来のブレーキシステムではローターの逆転開始からブレーキがかかるまでにガタがあり、シカケの回収時や流しているときに不用意にローターが逆転して糸がバラけてしまうわずらわしさが生じました。

新開発のブレーキシステムはガタがなく瞬時にブレーキがかかり、トラブルを解消しています。

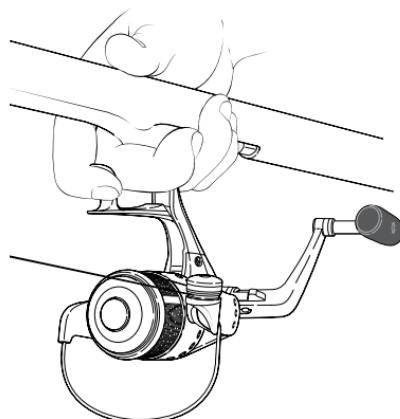
ハイパー レバー での 中指による 操作



ハイパー レバー での 人差し指による 操作



トライディショナル レバー での 操作

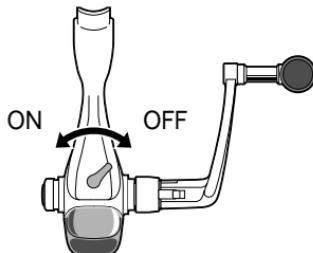


セーフティストッパー

セーフティストッパーONの時はハイパープレーキを引いていなくても軽いブレーキがかかるようになっています。
(従来のストッパーではありません。)
OFFの時は完全フリーになります。

シカケを流しアタリを待つ間はONにしておきます。
ローターがかってに逆転して道糸がバラケてしまうことを防止します。

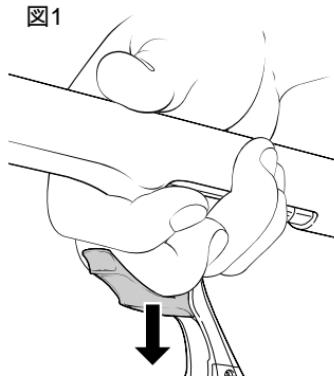
また、取り込みのときなど一時的に糸を出したいときにはセーフティガードを指で押し下げてください。
その間ローターはフリーになりますので好きな量の糸を出すことができます。(図1)
根がかりの時はローターを押さえて引っ張るようにしてください。



セーフティガード

超高速で逆転するローターから指をガードします。
シカケの振り込みには、このガードと人差し指で道糸をはさんで振り込むこともできます。(図2)

注意!! このガードは従来のブレーキレバーではありません。



SHIP SMOOTH&HIGH POWER SYSTEM（数々の機能・装備）

SHIP

スムース&ハイパワーシステムとは…

今までにない巻き上げ、軽さ、スムースな回転、強力で敏感なリーリングパワーを実現したシステムです。

パワーローラー



竿の穂先やガイドへの糸がらみなど、トラブルの原因となる糸ヨレは主に糸を巻きとる時に生じます。

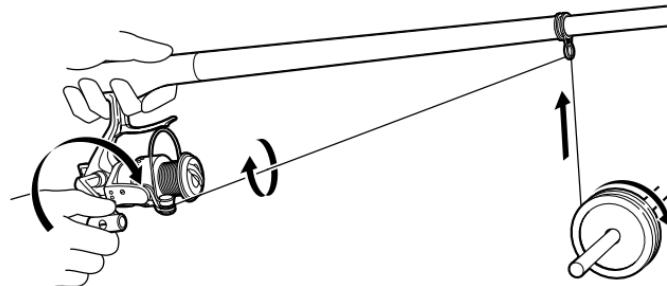
そこでシマノのスピニングリールには、糸を巻きとる時、糸のヨレを50%解消する新開発「パワーローラー」を採用。

ライントラブルの減少を図りました。 1

（当社比、基準による） 2

パワーローラーご使用上の注意

「パワーローラー」で快適な釣りを楽しんでいただくために、スプールに新しく糸を巻く場合は、右の要領で糸を巻いて下さい。



図のようにリールを竿に取り付けます。

第1ガイドから糸を通してスプールに結びます。

ドラグの締まっていることを確認して下さい。

糸が巻かれているボビンに割り箸のような軸になるものを通します。

それを誰かに持ってもらい、適度なテンションをかけてボビンを回転させながら糸を巻いて下さい。

1 糸ヨレについて

次のような外的条件によっては、ローラー性能が発揮できないため、糸ヨレが生じる場合があります。ご了承下さい。

もともと糸がヨれている時。

仕掛けが回転して、ヨリをかけている時。

新しい糸を巻くおり、巻き方が不適切だった時。

非常に軽い仕掛けの巻きとりでローラーが回転しない時。

仕掛けを投げた直後の糸フケを巻きとる時。

その他、糸にテンションがかからずローラーが回転しない時。

2 当社比、平均50%解消

磯釣、投げ釣、ルアーフィッシングなど異なる釣種の色々な使用条件下（仕掛け、ルアー、巻きとり具合）で1日釣をしたということを想定したテスト（当社品質規格）を行い、従来商品と比較したデータです。平均で50%解消していますが、使用条件によりその効果は多少異なります。

ロングストローク・完全平行巻

ロングストロークスプール、クロスギヤによる完全平行巻等、実績のメカニズムを継承。よりスムース、より正確な遠投を可能にしています。

ビルトイン ローター

BUILT IN ROTOR

アームカムを内側から取付けたことにより、糸ガラミを解消しました。

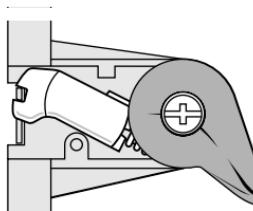
ポジティブ ベール

POSITIVE BAIL

ベールを開くとカチッというクリック音がして、ベール操作がスピーディに正確に行えます。

・ロングライフスプリング

ペールスプリングには、独自の特殊加工を施したロングライフスプリングを採用。優れた耐久性は、アメリカでの激しいルアーフィッシングで、すでに実証されています。



・ワンタッチ脱着スプール

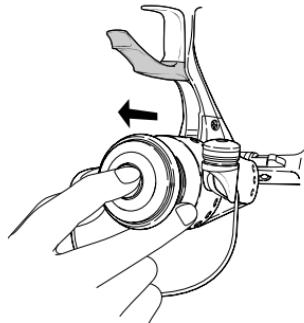
ステンレスボールベアリング

BBX : 6個 BBX-EV : 5個
+1ローラーベアリング内蔵

負荷のかかる回転部分に、ことごとくステンレスボールベアリングを採用。SHIPの性能を極限まで引き出します。BBXは6個のボールベアリングを、BBX-EVは5個のボールベアリングを使用しています。

スプールの脱着方法

取りはずし
右図のように、人差し指で
プッシュボタンを押しながら
スプールを引いてください。



取りつけ
スプールを取りつける時は、
スプールをゆっくり回しながら
カチッと音がするまで押し込みます。確実に装着できたか、
一度引っぱってはづれないか確認してください。

替えスプールについて
替えスプールはサービスパーツで取り扱っています。
お買い上げの販売店にご注文ください。

ラインホルダー

とめ方
人差し指でラインホルダーを
押さえるようにし、爪の上に糸を
すべらしてガイドしながらライン
ホルダーに糸を引っかけてくだ
さい。

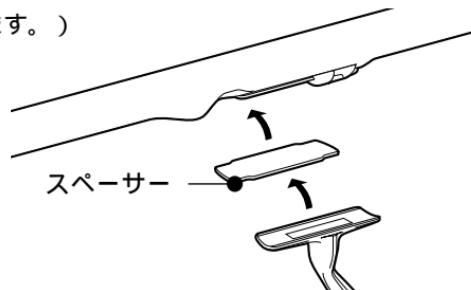


リールシートスペーサー

BB-Xシリーズは限界薄肉設計ボディなため、竿によっては
リールシートに取り付けた時に、多少ガタが出る場合があります。

その場合には付属スペーサーを、リールシートとリール脚部
の間にはさみ込んで使用してください。

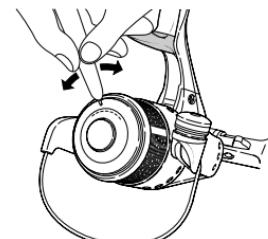
(リールシートスペーサーは、出荷時にリール袋に2枚入って
あります。)



ラインメモリーのセット

スプールに巻いた糸の号数を忘れ
ないように、図のように印を
号数に合わせておくと便利です。

印の穴をボールペンやようじで
押しながらリングをまわしてください。



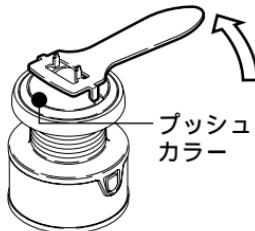
糸巻き形状を変えたい場合

スプールを分解し内蔵のバネ位置を変えることにより、糸巻き形状を好みに応じて調整することが可能です。

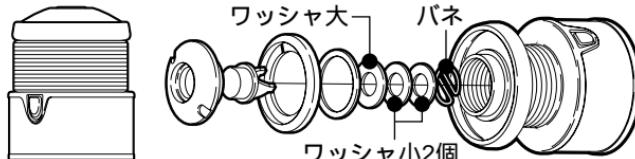
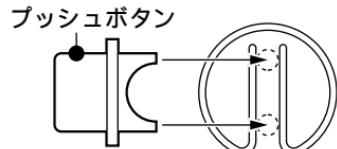
1.まず、右図のように付属の工具を使用してプッシュカラーをゆるめ、スプールを分解します。

2. メーカー出荷時の糸巻き形状の場合...

バネの位置がワッシャ小2個の一一番下になっています。

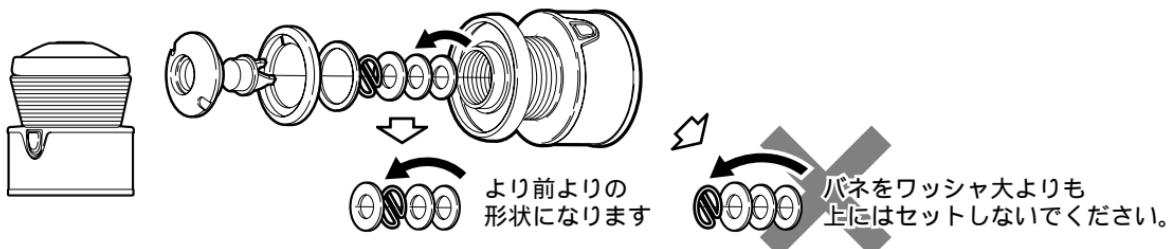


3.スプールを組み直します。その時必ず、プッシュボタンの先端突起部2つをバネの団の位置にセットし、プッシュボタンを押して弾力があるか確認してからプッシュカラーを組み付けてください。



前よりの糸巻き形状にしたい場合...

バネの位置をワッシャ小2個の中間 一番上と移動させるほどに前よりの形状になってしまいます。（バネをワッシャ大よりも上にはセットしないでください。）



ダブルハンドルタイプのご注意

ダブルハンドルは

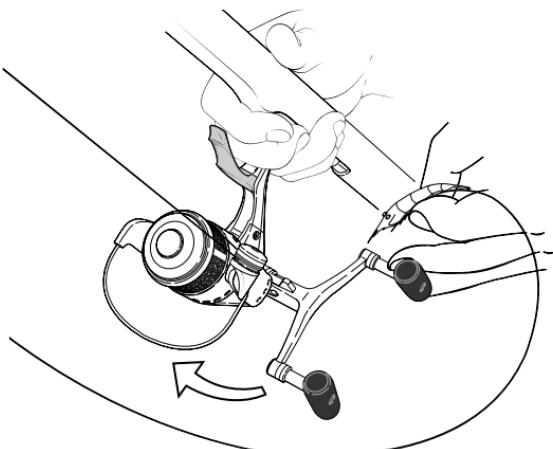
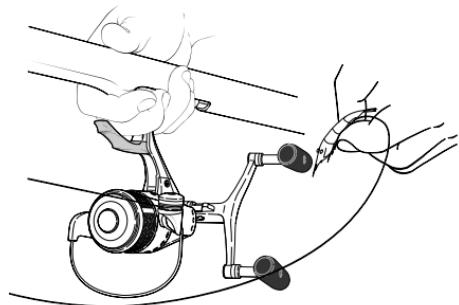
シングルハンドルにありがちなハンドルの自重による逆転での糸フケが無い。

逆転の初動（スタート）が軽く逆転中の糸の出もより均一でスムースなやりとりが可能。

ハンドル握りが2つあるので、逆転から巻き上げにかかった時にパッと取りやすい。

などの多くのメリットがあります。

エサ付けの後、ウキのタラシを調整する時にハンドルにシカケがからむことがあります。右図のように傾けてハンドルを回すとからみにくくなります



BB-Xリールのお取扱い上の注意

BB-Xリールは精密部品で構成されていますので、下記注意事項を守ってお取り扱いください。

ご使用上の注意

BB-Xリールを使用する竿に取付けてみて、不具合がないか、まず確認してください。

根掛かりした時には、竿やリールで無理にあおらないで、手にタオル等の布切れを巻いて、できるだけ釣場に糸の残らないように引き寄せて切ってください。

BB-Xリールは丁寧に扱ってください。移動時、特に磯渡しの時の放り投げや、バッグ内での他の道具との接触による破損には十分ご注意ください。

砂浜、磯の上で竿を立てるとき、石突きを強く打ち込むとショックでリールの脚部が折れることがありますので、必ずゆっくりと竿を立ててください。

ご自分で分解・修理をされる場合は、部品のエッジ等で手を切らないようにご注意ください。

お手入れの方法

各部分に付着したゴミ、砂などは、真水に浸した柔らかい布でキレイにふき取って十分乾燥させてください。

ラインローラーとハンドルニギリの部分のみボールベアリングの軽い回転を維持するために、水をかけて塩水、ゴミなどを洗い流してください。

他の部分は水をかけたり、水に浸して洗ったりしないでください。特にシンナー、ベンジンなど揮発性溶剤は絶対に使用しないでください。

高温、高湿の状態で長時間放置されると、変形や強度劣化する恐れがあります。長期保存をされる場合は上記のお手入れを実施後、風通しの良い場所で保存されるようにしてください。

製品のお問い合わせ・アフターサービスのご案内

弊社の製品、部品には全てコードがついています。

製品の性能、スペック等のお問い合わせの際は製品名と
製品コード番号をお知らせ下さい。

例 / 製品名 : BB-X3000 製品コード : SC613000

リールのメカニズムの説明には書面で表しにくいことがあります。お手紙でのお問い合わせにつきましては、必ずお客様のお電話番号をお書き添えくださるようお願いいたします。

修理に出されるときには、お買い上げの販売店へ現品をお預け願います。その際には必ず、修理箇所、不具合内容を具体的に（例 / ストップバーが動かない）お知らせください。また、お近くにシマノ商品取扱店がない場合は、最寄りの営業所・本社または釣具サービス課へお問い合わせください。修理品は部品代のほか手数料をいただきますのでご了承ください。

ご自分で修理をされる場合の部品や替スプールのお取り寄せは分解図をご覧いただき、製品名・製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、ご注文ください。

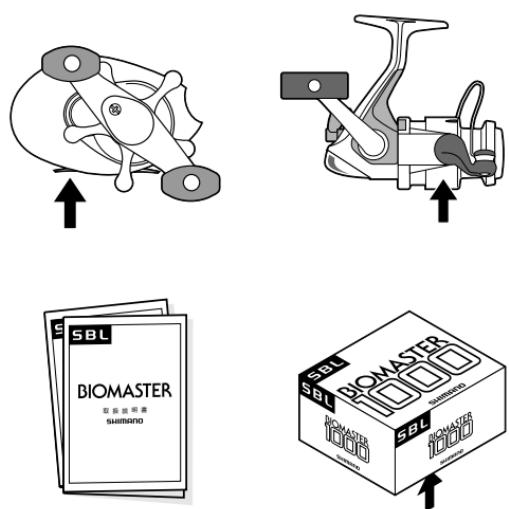
（内部の部品に関しましては、複雑ですのでリール本体ごと修理に出されることをお薦めします。）

例 / 製品名 : バイオマスター1000 部品番号 : 2

製品コード : SC371000 部品名 : スプール

製品コードの位置

取扱説明書・分解図・パッケージ底面部・製品（コードの上5ヶタを表示しています）



安全上の注意

ご使用前に必ずお読みください。

⚠ 注意



糸が勢いよく出ている時は、糸をつかまないでください。糸で指を切る原因になる恐れがあります。

逆転防止付リールでストップバーをOFFにして釣っているとハンドルが逆転し、手に当たりけがの原因になる恐れがあります。

レバーブレーキ付きリールで、レバーを操作する時、指を伸ばすと回転しているローターに当たり、けがをする場合がありますので注意してください。

ペールを起こすのを忘れたり、ハンドルがペールのかえりやすい位置にならないようにしてください。オモリが出ていかずけがをする恐れがあります。

リールの回転部にはグリスや油が付いていますので、服を汚さないように注意してください。
リールを釣り以外の目的で使用しないでください。



回転している時、回転部分に触れないでください。けがの原因になる恐れがあります。

株式会社シマノ全国サービスネット

株式会社シマノ 仙台営業所

〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町2-17-10 TEL.(022)232-4775

株式会社シマノ 大宮営業所

〒331-0052 埼玉県大宮市三橋2-684-1 TEL.(048)622-3815

株式会社シマノ 東京営業所

〒143-0013 東京都大田区大森南1-17-17 TEL.(03)3744-5656

株式会社シマノ 千葉営業所

〒284-0045 千葉県四街道市美しが丘1-30-11 TEL.(043)433-1780

株式会社シマノ 静岡営業所

〒410-0807 静岡県沼津市錦町674 TEL.(0559)62-3983

株式会社シマノ 名古屋営業所

〒454-0012 名古屋市中川区尾頭橋2-6-21 TEL.(052)331-8666

株式会社シマノ 大阪営業所

〒660-0085 兵庫県尼崎市元浜町4-85 TEL.(06)6418-4541

株式会社シマノ 岡山営業所

〒700-0941 岡山市青江6-6-18 TEL.(086)264-6100

株式会社シマノ 広島営業所

〒734-0005 広島市南区翠1-11-6 TEL.(082)255-8143

株式会社シマノ 四国営業所

〒768-0014 香川県観音寺市流岡町1496-1 TEL.(0875)23-2220

株式会社シマノ 九州営業所

〒841-0048 佐賀県鳥栖市藤木町字若桜4-6 TEL.(0942)83-1515

北海道釣具サービスセンター

〒065-0010 札幌市東区北十条東1丁目 TEL.(011)752-6622

株式会社**シマノ** 釣具事業部 本 社：〒590-8577 大阪府堺市老松町3丁77番地

商品の性能、スペックに関するお問い合わせ TEL.(0722)23-3739

広告、カタログ、イベントに関するお問い合わせ TEL.(0722)23-3466

釣具サービス課：〒592-8331 大阪府堺市築港新町1-5-15

商品の修理、パーツなどアフターサービスに関するお問い合わせ TEL.(0722)43-2851 / FAX.(0722)43-2860

Printed in Japan (981130)

016

SHIMANO